

今月の例会報告



第35回定時総会を開催しました

農業経営部会は4月13日に35回定時総会を開催しました。昨年度から引き続き折笠 健(おりかさ・ますらお、㈱折笠農場 代表取締役)が部会長に就任しました。コロナ禍で様々なことが変化しましたが、ウィズコロナ、アフターコロナの時代に向けてさらに活動を発展させ楽しく学べる場を提供していく方針が折笠新部会長から報告されています。また、食を通じて、「誰一人取り残さない持続可能な世界」を実現し、お客様の食卓を想像するとともに、農業生産環境の整備や、国外に頼らない自立した環境での経営基盤作りに取り組んでいく方針が発表されました。2023年度の農業経営部会がスタートを切っています。

記念講演会では㈱アレフ 常務取締役 庄司 開作 氏に「食・観光・環境」人と自然をよくする経営」をテーマにご講演いただきました。びっくりドンキーだけでなく、えこりん村や道の駅花ロードえにわの経営を通じて地域・農業・環境に携わる事業も行っており、食(農業)と環境、観光を結び付けた北海道、十勝の将来に向けたビジョンをお話されました。



折笠部会長



第35回定時総会



講演する庄司氏

第7回会員交流会を開催！

農業経営部会では第7回会員交流会を5月25日に開催しました。会員交流会は会員同士の交流の場として、2015年からスタート。会員の食材を使った料理を提供し、語り合うだけでは知り得ない会員のことも知る機会となってきました。

今年のテーマは肉の食べ比べ。身近な牛だけではなく、羊と鹿のお肉も提供されました。会場であるインザスイートの長井シェフ全面協力の元、会員の食材をふんだんに使ったフルコースを作成。一皿一皿に十勝の持つ魅力がふんだんに表れるコースで多くの参加者が舌鼓を打ちました。



第7回会員交流会



長井シェフ

農業経営部会今後の予定

新年度を迎え、農作業もスタート。恵みの雨も降り、いよいよ多くの畑が緑色に色づいてくるころです。農業経営部会では、6月以降も学び合いを続け、8月には今年も収穫感謝祭を開催予定！準備を進めています。

(今後の予定)

6/16(金) 農業政策・環境・観光グループ例会
※食農連携機構様共催

「農業を成長産業にするために～輸出できる農業の実現」
講師 奥原 正明 氏 (元農林水産事務次官・
東京大学公共政策大学院客員教授)

7/6(木) 販売戦略グループ例会

講演&公開パネルディスカッション第1弾